様式第１号（第５条関係）

災（被災届出）証明交付申請書

年　　月　　日

多久市長　様

（申請者）住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

（法人名・代表者名）

電話番号

（代理人）※申請者からの委任状（裏面）が必要

住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

（法人名・代表者名）

電話番号

申請者との関係

|  |  |
| --- | --- |
| 災（被災）日時 | 年　　　月　　　日　　　　　時　　分頃 |
| 災（被災）物件の所在地 | □申請者住所と同じ  □申請書住所以外　　多久市　　多久町 |
| 災（被災）物件 | □住家（持家・借家）　　　　　□非住家（　　　　　　　　　）  □車両（ﾅﾝﾊﾞｰ　　　　　　　　）□その他（　　　　　　　　　） |
| 申請者と災（被災）  住家の関係 | □所有者又は管理者　□使用者　□その他（　　　　　　　　　） |
| 災（被災）原因 | □豪雨　□洪水　□暴風　□竜巻　□がけ崩れ　□土石流　□地震　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 災（被災）内容 | （具体的に何がどうなったのか） |

被　災　届　出　証　明　書

上記のとおり、被災の届け出がなされたことを証明します。

　令和　　年　　月　　日

多久市長　横　尾　俊　彦

【記入上の留意点】

１　申請者は、申請時に本人であることが確認できるもの（運転免許証、保　　　　　　　険証、パスポート等本人であることが分かる書類）を提示し、「申請者」欄に住所、氏名（法人の場合は法人名および代表者名）、電話番号、連絡先が異なる場合は現在の連絡先を記入してください。

代理人の場合は、下記の委任状を提出し、上記「申請者」欄及び「代理人」欄に住所、氏名（法人の場合は法人名および代表者名）、連絡先、申請者との関係を記入してください。

ただし、代理人が申請者の親族においては、下記の委任状は不要です。

２　「災（被災）日時」欄には、災（被災）又は災（被災）したと思われる日時を記入してください。

３　「災（被災）物件の所在地」欄には、申請者住所と同じ場合はレ点を記入し、申請者住所以外は具体的な所在地を記入してください。

４　「災（被災）物件」欄は、該当するものにレ点を記入し、（　）内には具体的な物件を記入してください。（例：非住家は、物置や車庫など。その他には、テラス、テレビなど。）

５　「災（被災）原因」欄は、該当するものにレ点を記入し、その他（　）には異常な自然現象等を具体的に記入してください。

６　「災（被災）内容」欄には、罹災（被災）した内容を具体的に記入してください。

例１「大雨による増水で○○町（地区）一帯が浸水し、床上浸水した。」

例２「地震により○○㎡の住宅の１階部分がつぶれて使用不能となった。

委　任　状

私は、（代理人の住所）

（代理人の氏名又は

　 法人名及び代表者氏名）

を代理人と定め、次の権限を委任します。

　１　災証明書の申請及び受領に関すること。

　２　被災届出証明書の申請及び受領に関すること。

年　　月　　日

（委任者の住所）

（委任者の氏名）　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞